

授業科目	口腔診断学（歯科放射線学）		
区分・単位	講義・演習・実習 9単位	関連分野等	
年次・期別	1年次～4年次	曜日・時限	月曜日～金曜日
教室	歯科放射線・口腔診断科診療室, 歯科放射線学分野研究室	担当者電話番号	086-235-6706（浅海淳一）
担当教員	【研究科】教授：浅海淳一，助教：本多康聡，久富美紀，村上純		
一般目標	講義、演習、実習を通して、口腔診断に必要な基礎知識および実践的な思考力の獲得を目指す。講義で基礎知識を習得し、演習を通して実践能力を身につけ、実習により確認することによって口腔診断医としての独り立ちを目指す。		
到達目標	初診患者の医療面接を行い、主訴を把握して初期診断を行い、適切な画像診断を選択し、臨床診断を行い、治療計画を立案する能力を身につけることができる。		
講義概要	<p>初診患者を迎えた時に、主訴を把握して初期診断を行うための医療面接に対処する知識、技能を学ぶとともに、診断のために必要かつ適切な画像を選択し臨床診断を行うことができ、カルテ記載ができ、全身と口腔の関係を理解し、病態分析、治療方針が立てられることを目標とし、以下のような事柄について講義、演習、実習を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 医療面接</li> <li>2) 全身疾患と口腔症状に関する診断学</li> <li>3) 歯科医療における説明義務</li> <li>4) 顎顔面・口腔領域の臨床診断</li> <li>5) 顎顔面・口腔領域の画像診断</li> <li>6) 放射線の物理的性質、人体への影響、安全取り扱いと管理技術</li> <li>7) 口腔・顎顔面領域の放射線治療</li> </ol>		
テキスト・参考書等	特に必要はない。 必要な場合は資料配布する。		
成績評価基準 成績評価方法	口腔診断の能力を評価するため、評価については試験や実習の内容から総合的に判断する。		
研究活動との 関連	講義内容は、顎口腔放射線学分野における臨床研究あるいは基礎研究の研究活動を反映した内容となっている。		

基礎実習	予定なし
臨床実習	単純写真、U S、C T、M R I等の症例を 200 症例、認定用フォーマットにまとめる。
症例検討会	症例検討会（セミナー）は毎週月曜日に行う。
講義日程	随時行う。
本年度参加が望ましい学会等	日本口腔診断学会 日本歯科放射線学会